



津軽三味線 新田 昌弘

北海道札幌市出身。1984年2月29日生まれ。
父、新田流家元「新田弘志」に影響を受け14歳から津軽三味線を始め、7ヶ月後に1998年津軽三味線東京大会で高生の部で優勝する。その後2000年、01年、02年の全国大会で連覇する。
海外公演ではアメリカ、ベルギー、アイルランド、ロシア、スペイン、メキシコ、韓国、ベトナム、タイ、フィリピン、ラオス、コスタリカ、トリニダード・トバゴ、ドミニカ共和国など世界各国で演奏する。

サウジアラビアでは国王主催の「ジャナドリア祭」に招待されるなど国際交流基金を通じて国際文化芸術交流にも貢献している。また、個人のみならず「新田親子」として海外の大学からの要請で津軽三味線のレクチャーをしたり、津軽三味線ユニット【OYAMA×NITTA】として2011年小澤征爾氏が芸術監督をする「JapanNYC」inカーネギーホールで津軽三味線コンサートを実現するなど海外でも活躍する。巧みなテクニックを評価され、様々な楽器とのコラボレーションでも津軽三味線の魅力を大いに発揮する。また、演奏の他にも、舞台音楽の作曲や編曲、映画出演など幅広く活動する。

教育的活動として公益財団法人日本青少年文化センターからの要請で10年以上にわたり全国各地の小中学校にて公演を行っている。
インターネットでは、アメリカ人の設立する海外向け三味線コミュニティサイト「Bachido(撥道)」の発足に携わり、外国人の三味線奏者育成を行っている。
北海道の活動では地元の小中学校の公演を始め、「YOSAKOIソーラン祭り」の作曲、洋楽器・和楽器を含んだバンド「Ezo'n」や「SAWARABI」を結成し、古典的な楽曲をアレンジし若い世代に向けた音楽を発信、「札幌国際三味線フェスティバル」の開催など、北海道全域にわたり伝統音楽の継承活動に力を入れている。



ベース 前田 達士

大阪で生まれ横浜で育つ。
10歳の頃横浜開港記念パレードでエレクトリックベースを演奏する人を見て、その存在に魅せられる。
その後シンセサイザー、ドラム、サックス等の楽器に興味を持つが高校に入学後はベースをメインの楽器としてバンド活動をする。

早稲田大学入学後同大学で最古の音楽団体の一つであるThe Naleio(ザ・ナレオ)に加入。
大学卒業後アーティストサポートやレコーディングで活動始める。(麻倉未稀、吉田栄作台湾ツアー、篠原涼子、三浦理恵子ライブレコーディング、ファイナルファンタジーサウンドトラックレコーディング、ヤマグチイフオ、新田昌弘等)
高校時代の音楽仲間である和太鼓奏者ヒタノ修一の紹介で2002年FIFAワールドカップセレモニー楽曲の制作に参加。津軽三味線奏者新田昌弘と出会う。
音楽専門学校でベースを指導。

"Midasbass"名義でギタリストAtsushi Satoとのユニットでも活動中。



和太鼓 しんた(SHINTA)

1985年生まれ、北海道安平町出身(安平町観光PR雪だるま大使)。
10歳より地元の太鼓グループで和太鼓を始め、18歳の時から「鼓童」に3年間に在籍し2006年より北海道を中心としたソロ活動を始める。太鼓と踊りの関係に自分のスタイルを見いだし、アフリカ、ブラジル、アジア各国のダンスミュージックをアレンジした新しいスタイルは行く先々で大成功を収める。

また、「太鼓マスターズ」のメンバーとして、世界バレーの総合開会式や、「第1回・野口英世アフリカ賞」の授賞式及び記念晩餐会(天皇后両陛下御出席)において歴代総理大臣をはじめ、アフリカ各国の大統領や国王の前で演奏。

第4回アフリカ開発会議記念コンサートではアフリカン・パーカッション界の至宝「ドゥドゥ・ンジャエ・ローズ(人間国宝に認定)」と共演。

「ヨコハマ開港150周年祝祭コンサート」、「木蘭〜Mulan〜上海万博 / 上海国際芸術祭記念日中友好歌劇」、「韓国・麗水世界博覧会」、「ポर्टランド日本庭園50周年記念式典」、スペイン・イビサ島での世界最大のダンスパーティーでの演奏。ほかにもサウジアラビア、コスタリカ、トリニダード・トバゴ、ドミニカ共和国、トルコ、シンガポールなど海外でも数々の演奏を重ねる。

最近では「ももクロ夏のバカ騒ぎ2014 日産スタジアム〜桃神祭〜」に参加。テレビ、ラジオ、新聞、CM出演など、メディアにも多く取り上げられ、演奏活動は多岐にわたる。

学校や幼稚園など教育機関でも積極的に演奏を行い、全国ジュニアコンクール出場チーム、海外チームの指導など後継者の育成にも力を注ぐ。

北海道から世界へ、常に新しい太鼓音楽を発信し続けている「しんた」の活動から目が離せない。



ピアノ・キーボード 進藤 克己

ピアニスト、キーボーディスト、作・編曲家。
国立音楽大学卒業。様々なフィールドでプレイヤー、作・編曲家として活躍中。
2008年よりマルシアのバンド・マスターを務め、ライブでのほとんどの楽曲のアレンジを手がける。
2013年7月には、ブラジルのサンパウロにて行われたジャパン・フェスティバルのステージにも参加。

自らはラテン音楽を専門としており、自己のグループでの活動も展開している。教則本の執筆や後進の指導にもあたっている。

2005年には、ソロ・アルバム『Una Flor〜一輪の花〜』をリリース。

2012年、映画『わが母の記』に出演。

国分寺バプテスト教会

〒185-0033 国分寺市内藤1-10-77 でんわ(042)576-6046

●牧 師 米内宏明 ●協力牧師 佐竹十喜雄

ホームページ <http://homepage2.nifty.com/kbch/>

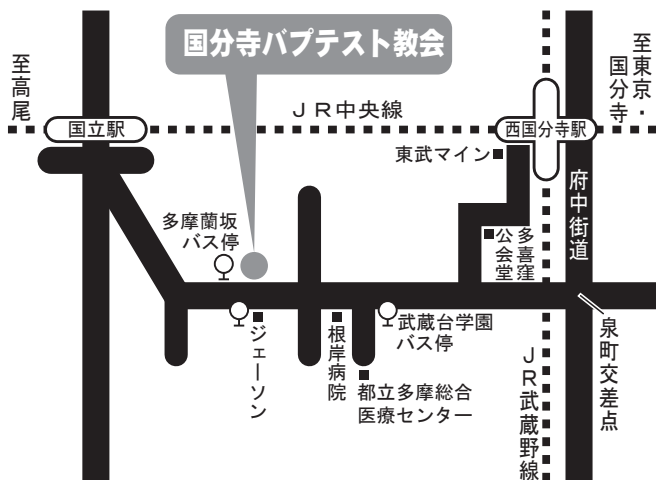
J R「西国分寺」駅南口より —「総合医療センター行」バス2分。
「武蔵台学園」(降車専用)で下車。
国立方面へ、徒歩5分。
または、駅南口から、徒歩12分。

J R、西武「国分寺」駅南口より —「総合医療センター行」バス7分。
「武蔵台学園」(降車専用)で下車。
国立方面へ、徒歩5分。

J R南武線「西府」駅より —「西国分寺駅行」バス15分。
「武蔵台学園」(降車専用)で下車。
国立方面へ徒歩5分。

京王「府中」駅より —4番のりば「国立駅行」バス20分。
「多摩蘭坂」で下車。正面。

*専用駐車場はありません。



J R「国立」駅南口より —5番のりば「府中駅行」バス3分。
「多摩蘭坂」下車。
バス進行方向へ、徒歩少々。

当教会は、プロテスタントのキリスト教会です。

おやこクリスマス (乳幼児) 12/5 (土) あさ10:00 ~ 11:00

こどもクリスマス (小学生) 12/12 (土) ひる2:00 ~ 4:00

クリスマス礼拝 12/20 (日) あさ10:30 ~ 12:00 ひる1:30 ~ 3:00

クリスマスイブ礼拝 12/24 (木) よる7:30 ~ 8:30

どなたでもおいでください。初めての方もお気軽に！

お問い合わせ 電話 (042)576-6046 メールアドレス info@kbcnet.jp